

# 訪問看護について

## 訪問看護ってなに??

「訪問看護」とは、ご家庭で医療処置や療養上の相談などが必要で、通院が困難な方に対してご自宅に看護師が訪問し、療養上のお世話や診療の補助を行うサービスです。住み慣れた生活環境で、医療上の処置などを行い、患者さまやご家族、介護者の方たちが安心して在宅生活を過ごすことができるように援助いたします。

美浜訪問看護ステーションでは、1人1人との対話を大事にして、患者さまやご家族の気持ちに寄り添い支援しています。患者さまの笑顔が見たい、ご家族の思いに応えたいという在宅ならではの利用者さま主体の看護を実践しています。

私たちはそれに加えて、医師（かかりつけ医）やケアマネジャーなどと連携しながら療養生活全般を支えたいと考えています。

## 訪問看護で行うこと

### □症状の観察や医師との連絡調整

（異常の早期発見や食事、排泄、入浴ケアおよび状態の把握）

### □床ずれ（褥瘡）予防と処置

### □診療補助

（医師の指示による）

### □ターミナルケア

その他にも・・・

- 清拭、洗髪
- 医療器具の作動状態の点検、対応
- 家族等への介護指導 など



## こんな時にご利用下さい



### 現在の療養状況は？

- <栄養>
- 食事摂取量の低下、または介助が必要
- 水分摂取量が低下してきた
- <排泄>
- バルーンカテーテル留置中
- 排便コントロールがうまくできていない
- 浣腸や摘便が必要
- 導尿が必要
- <清潔>
- 入浴や清拭の介助が必要
- 口腔内の清潔が保持できていない
- <移動>
- 介助が必要



### 服薬の管理は大丈夫？

- うまく薬が飲めない
- 医療用麻薬を使用している
- 薬に対する理解が不十分であり、服薬が中断する心配がある



### ご本人やご家族の状況は？

- 一人暮らし
- 日中、介護者が不在
- 家族の介護の負担が大きい
- 在宅療養に対するご本人やご家族の不安が大きい
- 病状が不安定で、入退院を繰り返している
- 退院直後で不安が大きい
- 終末期を自宅で過ごしたい



### 退院後、継続する医療処置は？

- インスリン療法等の自己注射
- 経管栄養
- 点滴
- 中心静脈栄養
- 創傷や褥瘡の処置
- ストマのケア
- CAPD（腹膜透析）
- 尿路系管理（膀胱留置カテーテル、自己導尿、人工膀胱）
- 疼痛管理
- 在宅酸素療法
- 人工呼吸器（マスク式、気管切開下）  
※睡眠時無呼吸症候群における口鼻マスクを使用している場合を除く



### 退院後、リハビリは必要？

- 自宅に帰ると、寝たきりやそれに伴う機能低下がみられる
- 継続してリハビリが必要

● **ひとつでも項目にチェックがあれば、利用について検討、相談して下さい！**



## サービス利用対象範囲

下記サービス実施地域以外においてもご相談承ります。

美浜町、南知多町、武豊町の全域

常滑市、半田市の一部

※マンションや老人ホーム、グループホーム、サービス付高齢者向け住宅なども訪問いたします。また同日に同じ施設で複数の方を見ることも可能です。

## 可能な医療処置

在宅酸素療法（HOT）	<input type="checkbox"/>	在宅人工呼吸器	<input type="checkbox"/>
気管切開カニューレ	<input type="checkbox"/>	気管内吸引（気管カニューレ）	<input type="checkbox"/>
経皮的動脈血酸素飽和度（SPO2）測定	<input type="checkbox"/>	非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）	<input type="checkbox"/>
浣腸、摘便	<input type="checkbox"/>	人工肛門（ストーマ）管理	<input type="checkbox"/>
胃ろう、腸ろう管理	<input type="checkbox"/>	点滴・注射	<input type="checkbox"/>
在宅中心静脈栄養（HPN）	<input type="checkbox"/>	膀胱留置カテーテル	<input type="checkbox"/>
がん末期、終末期ケア	<input type="checkbox"/>	褥瘡（床ずれ）	<input type="checkbox"/>